
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2013年第24週
(6月10日～6月16日)

- * 2013年6月19日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
 - * 今週は月報告(2013年5月)も掲載しています。

平成25(2013)年6月20日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年24週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		21週	22週	23週	24週	年累計	24週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	65	79	107	67	1,733	383	11,288
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							1
	細菌性赤痢		1	1	1	14	5	60
	腸管出血性大腸菌感染症	3	9	7	7	51	71	506
	腸チフス					13		27
	パラチフス	4		1		14		32
四類	E型肝炎		1		1	19	3	61
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎				1	12	3	76
	エキノкокクス症							7
	黄熱							
	オウム病					2		6
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱	1				2		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症	1				3		3
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3						3	20
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2		6
	つつが虫病						17	100
デング熱					18	1	72	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						3	25	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		21週	22週	23週	24週	年累計	24週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア					5		18
	野兎病							
	ライム病							1
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		2
	レジオネラ症	1	1	1	2	27	14	310
	レプトスピラ症							4
ロッキー山紅斑熱								
2013/6/19集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 67件 肺結核 32件、その他の結核 10件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 20件、疑似症 3件、年齢は5歳未満 3件、10代 3件、20代 10件、30代 7件、40代 4件、50代 8件、60代 11件、70代 14件、80代 7件、推定感染地は国内 67件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、年齢は50代、菌種はソンネ、推定感染地はインドネシア又は中国、推定感染経路は経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 7件 患者 7件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 6件、O157 VT1・VT2 及び O103 VT1 1件、年齢は5～9歳 1件、20代 2件、40代 2件、50代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は経口感染 4件、経口感染又は接触感染 2件、その他(不明) 1件であった。O157 VT1・VT2 の3事例は、家族事例であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 患者、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

A型肝炎 1件 患者、年齢は60代、推定感染地は韓国、推定感染経路は経口感染であった。

レジオネラ症 2件 肺炎型2件、推定感染地は国内、推定感染経路は水系感染(潜水作業)1件、その他(不明)1件であった。

※ 第22週で報告のあった〔三類〕細菌性赤痢 1件は削除された。

※ 第23週該当分として〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症 2件の追加があった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年24週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		21週	22週	23週	24週	年累計	24週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	3	7	4	95	15	462
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	3	3	1	1	35	2	118
	急性脳炎 *1		2	1	1	25	3	192
	クリプトスポリジウム症					1		1
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		6	1	78
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2			16		100
	後天性免疫不全症候群	9	14	19	9	216	27	688
	ジアルジア症		1	1	1	12	2	33
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2			1		5	5	37
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2		1		1	5	1	10
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	6	2	5	2	40	13	376
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3							2
	先天性風しん症候群			1		2		6
	梅毒	13	9	3	5	178	14	487
	破傷風					3	5	54
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					5		30
	風しん	156	123	113	113	2,692	550	10,822
麻疹		1	1		44	3	145	
2013/6/19集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

*3 2013年4月1日より指定が解除された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 4件 腸管 2件、腸管外 1件、腸管及び腸管外 1件、年齢は30代 1件、50代 2件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、インドネシア 1件、南アフリカ 1件、推定感染経路は経口感染 3件、同性間性的接触 1件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型、年齢は20代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

急性脳炎 1件 病原体は大腸菌(敗血症)、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は尿路感染であった。

後天性免疫不全症候群 9件 AIDS 1件、無症候キャリア 8件、AIDS患者の年齢は30代、無症候キャリアの年齢は20代 1件、30代 5件、40代 2件、推定感染地は国内 8件、その他(不明) 1件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 5件、異性間 1件、両性間1件)、不明 2件であった。

ジアルジア症 1件 年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は異性間性的接触であった。

侵襲性髄膜炎菌感染症 1件 血清型は未実施、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

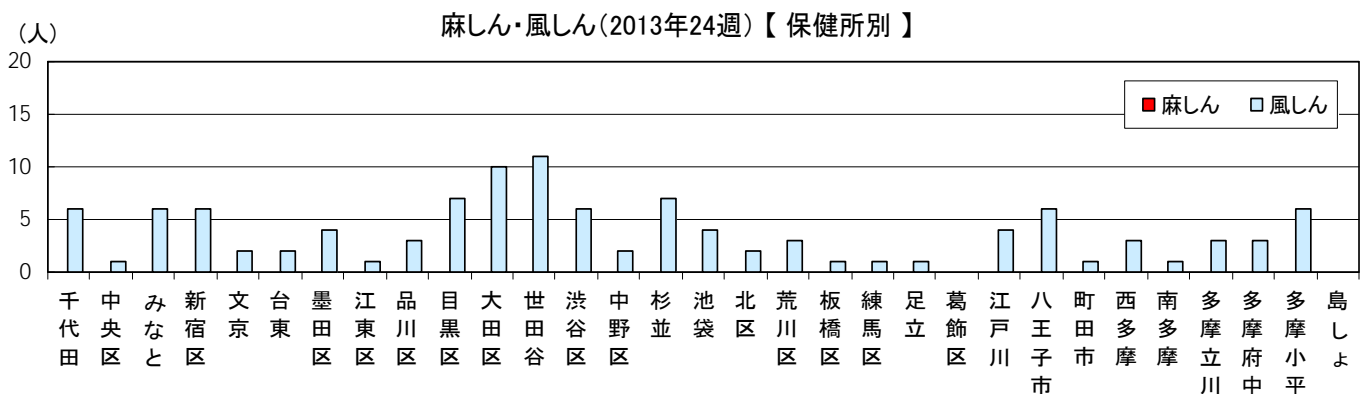
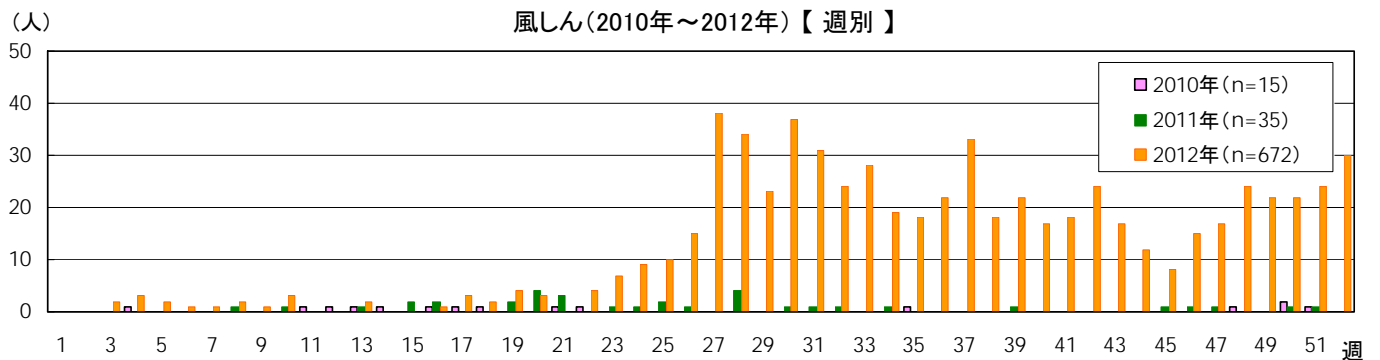
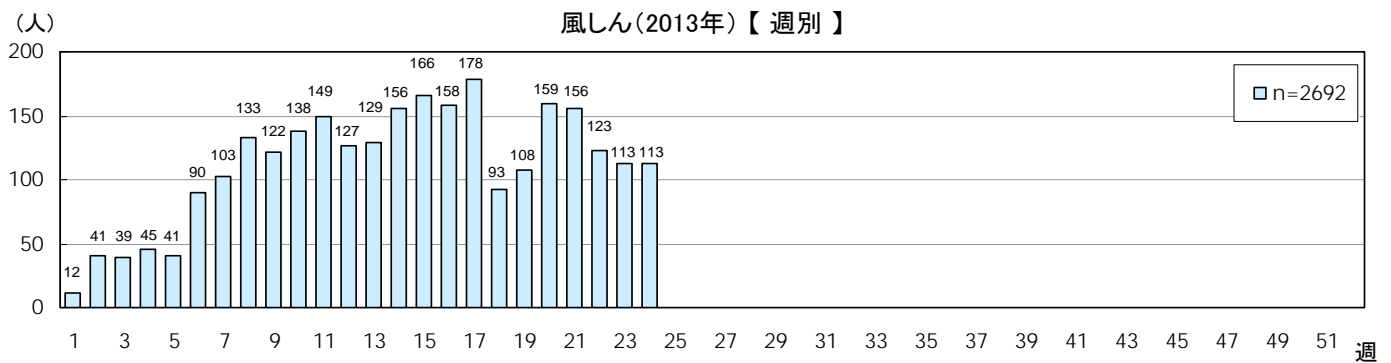
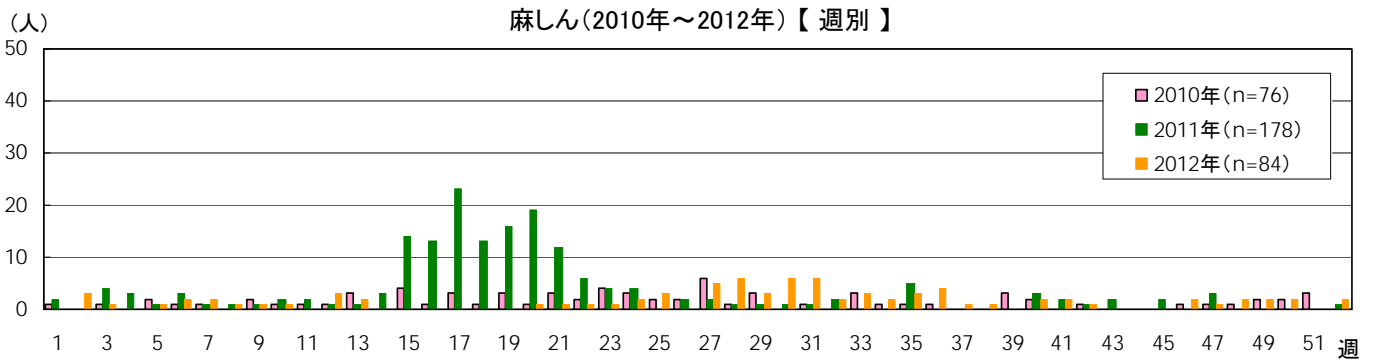
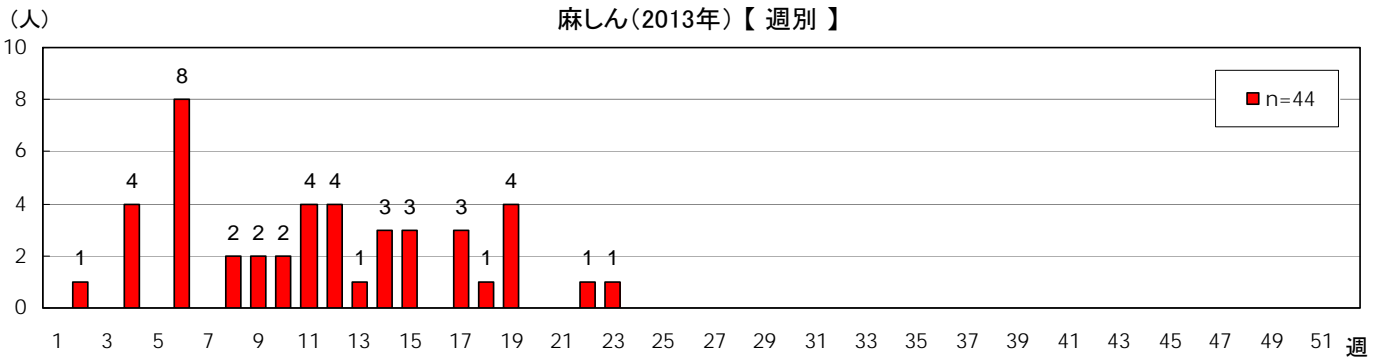
侵襲性肺炎球菌感染症 2件 血清型は未実施 2件、年齢70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、その他(不明) 1件、肺炎球菌ワクチン接種歴は1回接種 1件、接種なし 1件であった。

梅毒 5件 早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、早期顕症梅毒Ⅱ期 3件、無症候梅毒 1件、年齢は10代 1件、20代 2件、30代 2件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路は性的接触 5件(同性間 4件、異性間 1件)であった。

風しん 113件 検査診断例 71件、臨床診断例 42件、年齢は5歳未満 2件、5～9歳 2件、10代 5件、20代 28件、30代 36件、40代 24件、50代 14件、60代 2件、推定感染地は国内 113件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 58件、接触感染 7件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 3件、接触感染又はその他 1件、その他(不明) 44件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 6件、2回接種 2件、接種なし 37件、不明 68件であった。

※ 第18週該当分として〔五類〕侵襲性肺炎球菌感染症 1件、第23週該当分として〔五類〕アメーバ赤痢 1件、ウイルス性肝炎 1件、風しん 2件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2013年24週

定点種別	対象疾患	2013年					報告医療機関数	定点医療機関数
		21週	22週	23週	24週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	37	23	22	14	0.05	262	264
	咽頭結膜熱	203	226	209	208	0.79		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	767	741	730	822	3.14		
	感染性胃腸炎	1,906	1,820	1,654	1,520	5.80		
	水痘	342	304	330	262	1.00		
	手足口病	118	123	168	260	0.99		
	伝染性紅斑	55	39	40	37	0.14		
	突発性発しん	214	248	196	187	0.71		
	百日咳			5	1	0.00		
	ヘルパンギーナ	35	30	69	80	0.31		
	流行性耳下腺炎	61	65	56	73	0.28		
	川崎病(注1)	7	5	2	5	0.02		
	不明発しん症(注1)	26	23	26	26	0.10		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	201	148	75	35	0.08	414	419
眼科	急性出血性結膜炎		1		1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	31	19	16	25	0.64		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	2					25	25
	無菌性髄膜炎	4		1				
	マイコプラズマ肺炎	10	7	15	14	0.56		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2			1	0.04		
	インフルエンザ入院(注4)	1	1		2	0.08		
2013/6/19集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

(注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・咽頭結膜熱の定点当たり報告数は横ばいだが、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・手足口病の定点当たり報告数は6週連続で増加した。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は微増した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

台東区

- ・溶連菌感染症が流行しています。

墨田区

- ・アデノウイルス扁桃炎 1名(10か月児)。

世田谷区

- ・アデノウイルス迅速検査キット陽性 1名。
- ・アデノウイルス 10名。
- ・ロタウイルス 1名(1歳児)。
- ・水痘と感染性胃腸炎が増加しています。

中野区

- ・予防接種歴のある児でも軽症の水痘が多かったです。

豊島区

- ・ヒトメタニューモウイルス 2名。

荒川区

- ・溶連菌感染症がかなり流行っています。感染性胃腸炎(ロタウイルス、アデノウイルス 各1名)、ヒトメタニューモウイルス 1名、アデノウイルス咽頭炎 3名。
- ・サルモネラO9群、病原性大腸菌O153、カンピロバクター 各1名。

板橋区

- ・病原大腸菌O1 3名。O6、O18 各1名。

葛飾区

- ・ワクチン接種済みだが、流行性耳下腺炎になってしまった(4歳児)。
- ・アデノウイルス扁桃炎 3名(1歳児 2名、9歳児 1名)。

八王子市

- ・アデノウイルス咽頭炎 3名(1歳児 2名、5歳児 1名)、ロタウイルス胃腸炎 2名(8か月児、11か月児 各1名)。
- ・アデノウイルス胃腸炎(8か月児)。
- ・ノロウイルス腸炎(3歳児)。

南多摩

- ・手足口病は増加傾向。

多摩府中

- ・アデノウイルス 1名(1歳児)。原因不明の高熱が多い。肝機能障害(入院) 1名(11歳児)。
- ・風しん 1名(採血施行にて確定診断MRワクチン未接種の3歳児)。

多摩小平

- ・アデノウイルス 8名、ロタウイルス 3名。
- ・ロタウイルス 2名、病原性大腸菌 13名、アデノウイルス 1名、ヒトメタニューモウイルス 5名。
- ・溶連菌感染症、水痘の流行は継続しています。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年24週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月				24	1			2		1	
～1歳	4	18	3	125	8	33	1	83		15	
1歳	4	46	29	194	24	87	4	90		27	1
2歳	4	21	42	136	30	50	2	6		11	7
3歳	1	34	84	148	52	37	2	3		12	10
4歳	1	33	116	161	51	20	5	3		5	17
5歳		13	102	123	33	14	5			5	7
6歳		11	113	103	32	6	5			1	10
7歳		7	78	74	13	2	2				4
8歳		4	70	60	6	3	4			2	2
9歳		3	48	47	5	2	1				7
10～14歳		12	85	149	3	3	3			1	5
15～19歳			8	31	1						1
20～29歳		6	44	145	3	3	3		1		2
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	14	208	822	1,520	262	260	37	187	1	80	73
先週比	-8	-1	92	-134	-68	92	-3	-9	-4	11	17

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月	1	1								
～1歳	1	1	1							
1歳	1	8						1		
2歳	2	7	1		1			2		
3歳		1	3		1					
4歳		3	3					1		
5歳			4							
6歳			2	1				2		
7歳		1	1							
8歳			4							
9歳			1		1					
10～14歳		2	3							
15～19歳								1	1	
20～29歳		2	2		4			3		
30～39歳			6		6					
40～49歳			2		4					
50～59歳			2		4					1
60～69歳					2			3		1
70～79歳					2			1		
80歳以上										
合計	5	26	35	1	25			14	1	2
先週比	3		-40	1	9		-1	-1	1	2

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年24週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.33		0.67	2.00	0.33	0.67				
中央区		1.33	1.00	2.00	0.33	3.00		0.67		3.67
みなと		0.67	1.67	5.33	1.17	2.67	0.17	1.00		0.17
新宿区	0.25	0.13	1.25	3.00	0.38	0.25		0.38		0.50
文京		0.75	2.00	2.75	0.75	5.25		0.50		
台東		0.75	3.00	6.25	0.50	0.75	0.25	0.50		0.25
墨田区	0.20	0.20	1.20	1.40	1.00			0.60		
江東区	0.11	0.22	3.44	12.44	1.56	1.00	0.11	0.67		0.22
品川区		0.50	2.00	5.13	0.38			0.88		0.38
目黒区		0.20	0.80	2.20	0.20	0.20		0.40		0.20
大田区	0.15	1.85	3.85	8.00	0.92	0.69	0.85	0.85	0.08	0.31
世田谷		0.38	3.50	7.44	1.06	0.56	0.06	0.56		0.25
渋谷区		0.25	0.75	3.00	0.50	0.50		0.50		
中野区		0.29	1.86	2.43	2.86	0.57		0.57		0.29
杉並		0.40	1.50	3.90	1.60	0.10		0.70		
池袋		0.20	0.40	3.20	1.00	1.00		0.20		1.20
北区		0.29	1.86	3.57	0.14	1.57	0.43	0.57		0.14
荒川区	0.25		14.00	7.50	2.75	2.00		0.75		
板橋区		0.10	1.70	2.90	0.20	0.70	0.10	0.40		0.20
練馬区	0.15	2.00	3.38	5.15	1.69	0.46		0.38		0.08
足立		2.08	1.77	8.92	0.85	0.54	0.08	0.85		0.31
葛飾区	0.29	0.29	1.00	7.14	0.57	0.57		1.00		0.14
江戸川	0.08	0.75	5.00	6.50	0.58	0.25		0.67		
八王子市	0.09	0.73	8.00	12.00	1.36	1.36	0.45	1.27		0.36
町田市		0.38	7.13	11.13	1.50	1.75	0.50	1.13		0.75
西多摩		0.38	1.50	4.50	0.75	0.13	0.13	0.38		0.25
南多摩		0.33	3.44	5.78	1.00	2.22	0.67	0.89		0.44
多摩立川		0.36	2.14	3.07	0.71	1.93	0.07	0.71		0.14
多摩府中		0.75	4.45	4.75	1.30	1.30		0.85		0.55
多摩小平		2.87	3.60	6.40	0.93	1.20		1.13		0.20
島しょ										
東京都	0.05	0.79	3.14	5.80	1.00	0.99	0.14	0.71	0.00	0.31

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田				0.25					0.50		
中央区	0.33										
みなと	0.17	0.17									
新宿区		0.13		0.09							
文京	0.25					4.00					
台東	0.25										
墨田区	0.40					1.00					
江東区	0.33		0.11	0.36							
品川区											
目黒区											
大田区	0.23		0.46	0.05							
世田谷	0.19	0.06	0.13	0.04		0.50					
渋谷区						2.00			1.00		
中野区						1.00					
杉並	0.30					2.00					
池袋				0.25	1.00	1.00					
北区	0.14		0.14			1.00					
荒川区	0.25		0.25	0.14							
板橋区	0.10			0.38		0.50			2.00		
練馬区	0.46	0.08	0.08			1.00					
足立	0.15			0.25		1.00					
葛飾区	0.14			0.17		1.00			5.00	1.00	
江戸川	0.75		0.17	0.05		0.50					
八王子市	0.18	0.09	0.45	0.28							
町田市	0.38										
西多摩	0.88										
南多摩	1.00			0.07							
多摩立川	0.57		0.14	0.05							
多摩府中	0.10		0.20	0.03		1.00			1.00		
多摩小平	0.20		0.07	0.04		1.00			0.50		1.00
島しょ									1.00		

東京都	0.28	0.02	0.10	0.08	0.03	0.64			0.56	0.04	0.08
-----	------	------	------	------	------	------	--	--	------	------	------

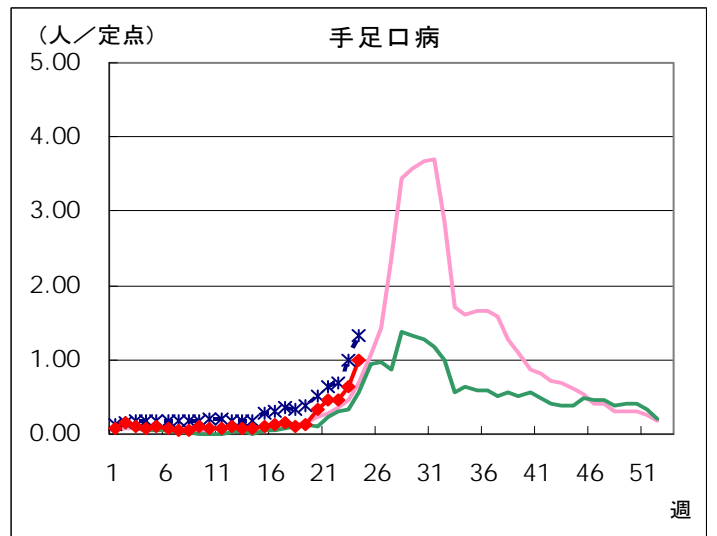
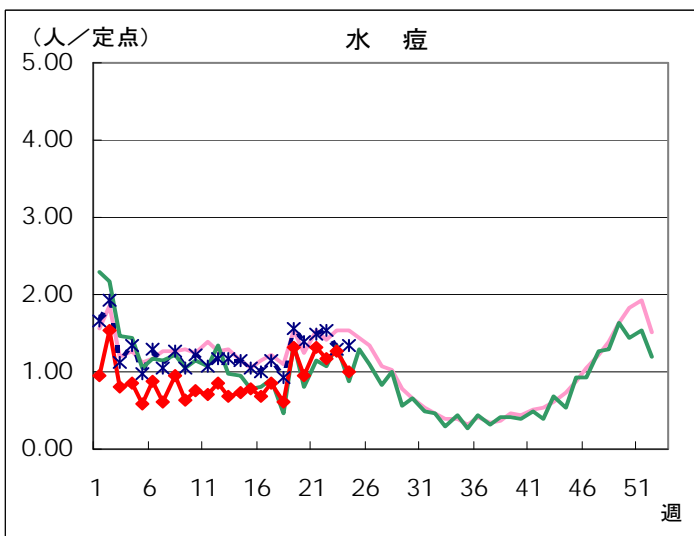
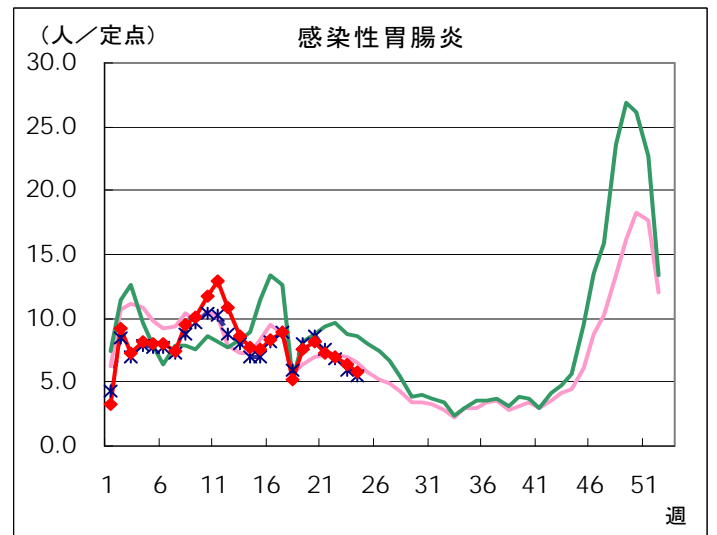
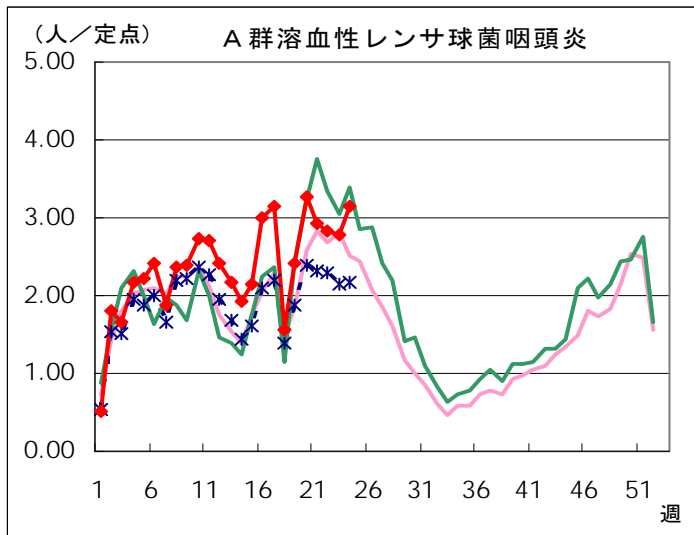
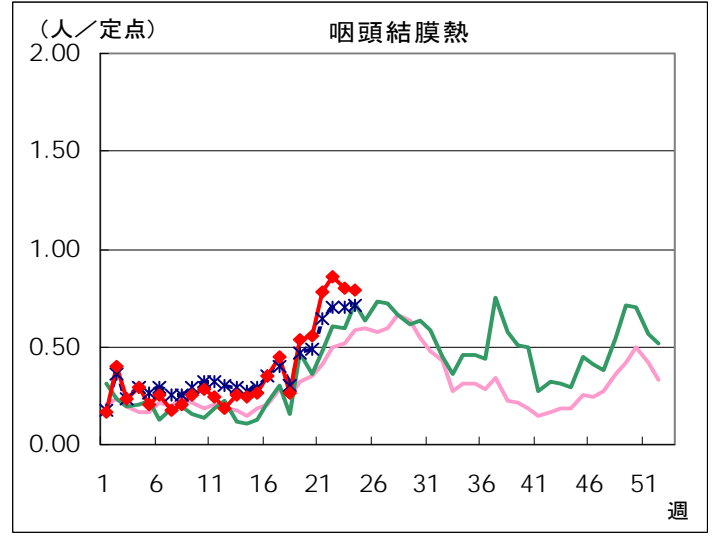
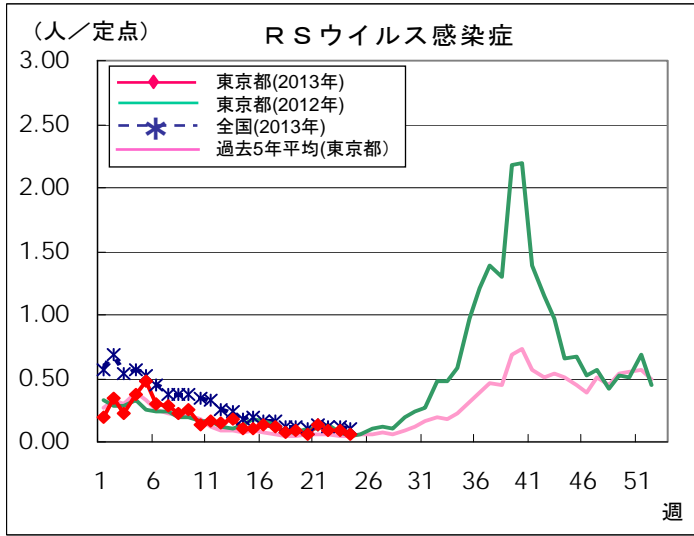
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年24週

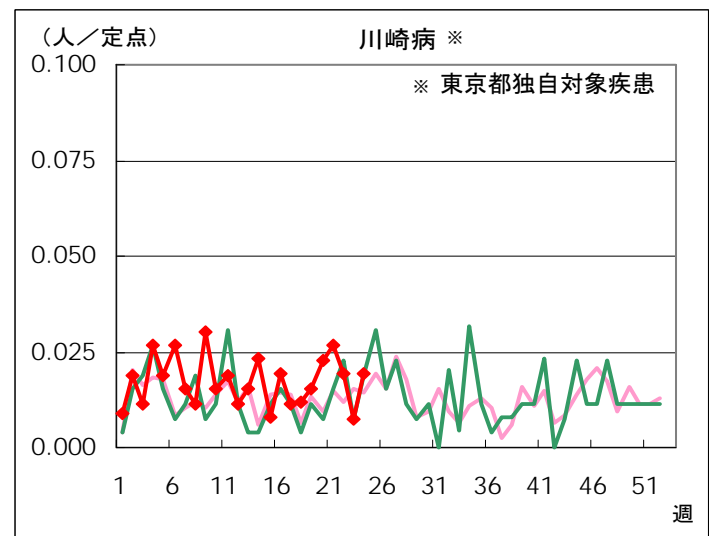
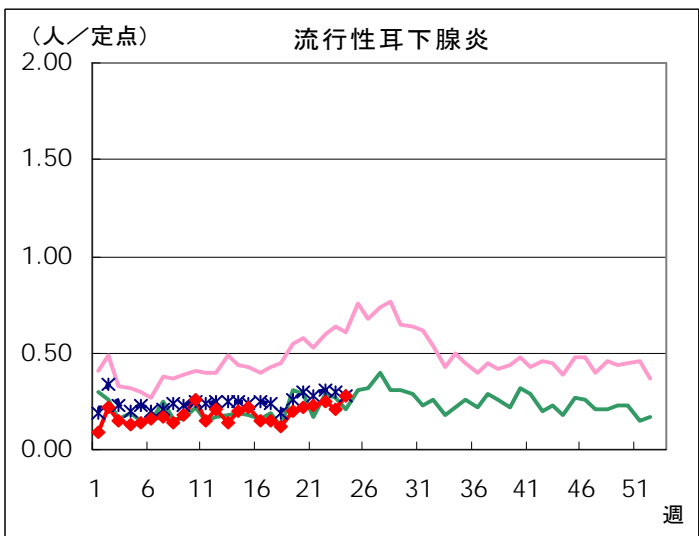
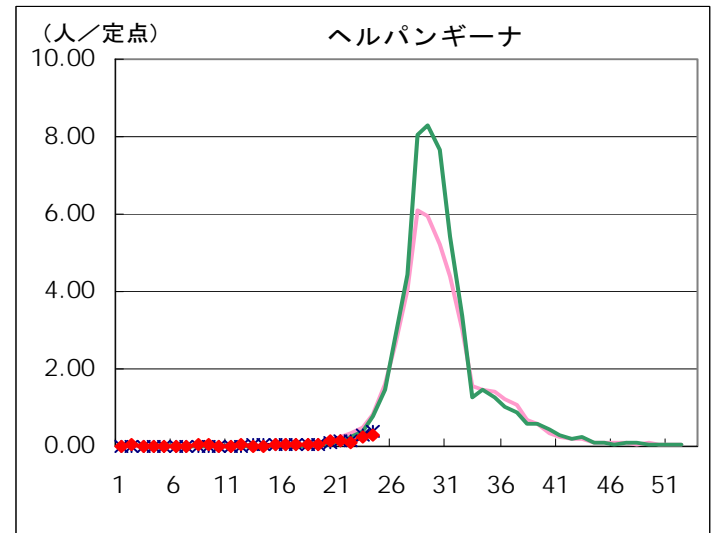
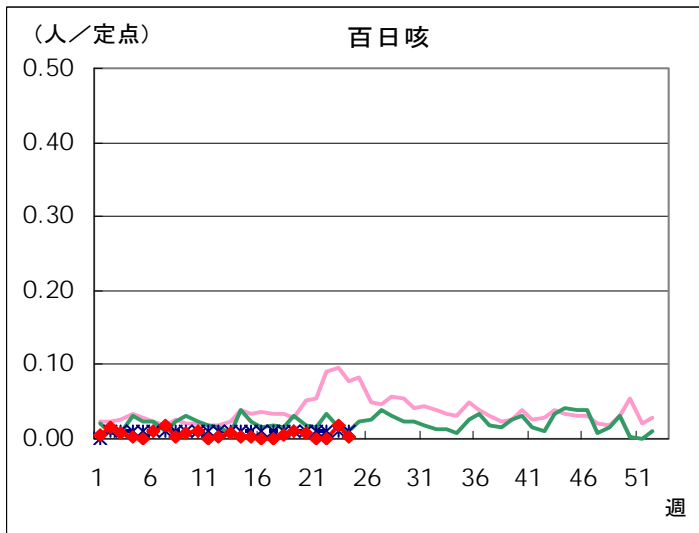
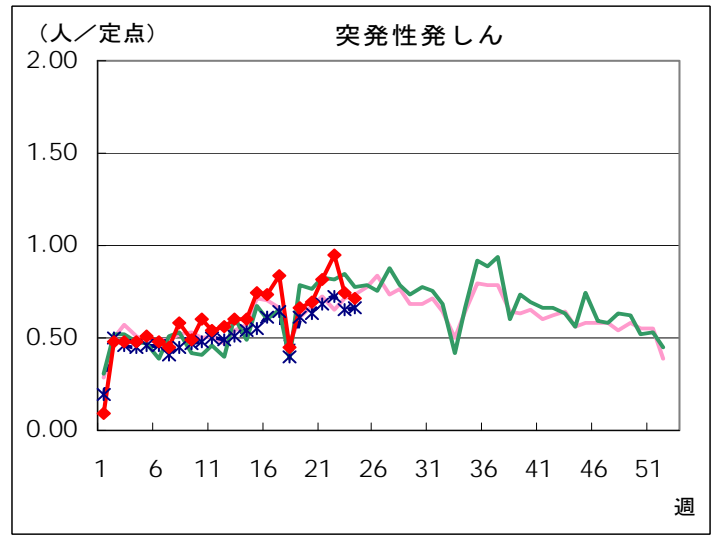
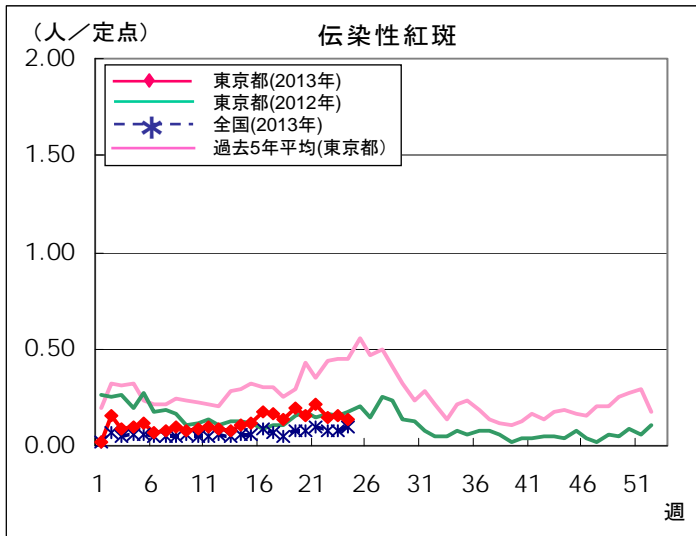
定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1		2	6	1	2				
中央区		4	3	6	1	9		2		11
みなと		4	10	32	7	16	1	6		1
新宿区	2	1	10	24	3	2		3		4
文京		3	8	11	3	21		2		
台東		3	12	25	2	3	1	2		1
墨田区	1	1	6	7	5			3		
江東区	1	2	31	112	14	9	1	6		2
品川区		4	16	41	3			7		3
目黒区		1	4	11	1	1		2		1
大田区	2	24	50	104	12	9	11	11	1	4
世田谷		6	56	119	17	9	1	9		4
渋谷区		1	3	12	2	2		2		
中野区		2	13	17	20	4		4		2
杉並		4	15	39	16	1		7		
池袋		1	2	16	5	5		1		6
北区		2	13	25	1	11	3	4		1
荒川区	1		56	30	11	8		3		
板橋区		1	17	29	2	7	1	4		2
練馬区	2	26	44	67	22	6		5		1
足立		27	23	116	11	7	1	11		4
葛飾区	2	2	7	50	4	4		7		1
江戸川	1	9	60	78	7	3		8		
八王子市	1	8	88	132	15	15	5	14		4
町田市		3	57	89	12	14	4	9		6
西多摩		3	12	36	6	1	1	3		2
南多摩		3	31	52	9	20	6	8		4
多摩立川		5	30	43	10	27	1	10		2
多摩府中		15	89	95	26	26		17		11
多摩小平		43	54	96	14	18		17		3
島しょ										
東京都合計	14	208	822	1,520	262	260	37	187	1	80

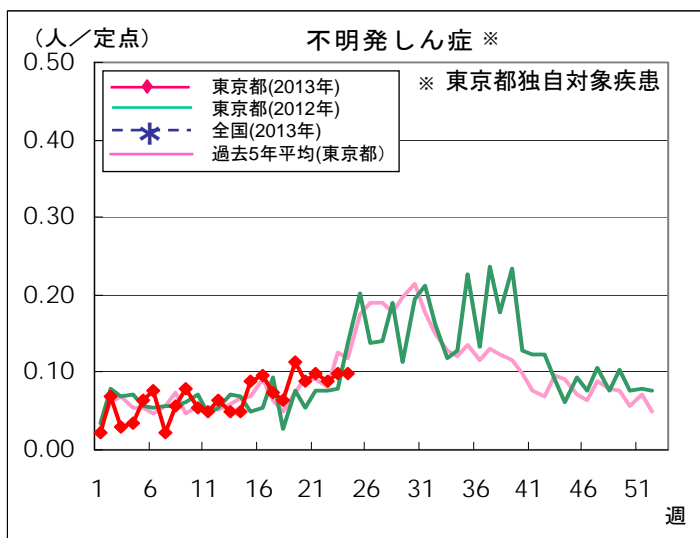
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田				1					1		
中央区	1										
みなと	1	1									
新宿区		1		1							
文京	1					4					
台東	1										
墨田区	2					1					
江東区	3		1	5							
品川区											
目黒区											
大田区	3		6	1							
世田谷	3	1	2	1		1					
渋谷区						2			1		
中野区						1					
杉並	3					2					
池袋				2	1	1					
北区	1		1			1					
荒川区	1		1	1							
板橋区	1			6		1			2		
練馬区	6	1	1			2					
足立	2			5		2					
葛飾区	1			2		1			5	1	
江戸川	9		2	1		1					
八王子市	2	1	5	5							
町田市	3										
西多摩	7										
南多摩	9			1							
多摩立川	8		2	1							
多摩府中	2		4	1		3			3		
多摩小平	3		1	1		2			1		2
島しょ									1		
東京都合計	73	5	26	35	1	25			14	1	2

定点把握対象疾患 週別報告数(2013年24週 現在)

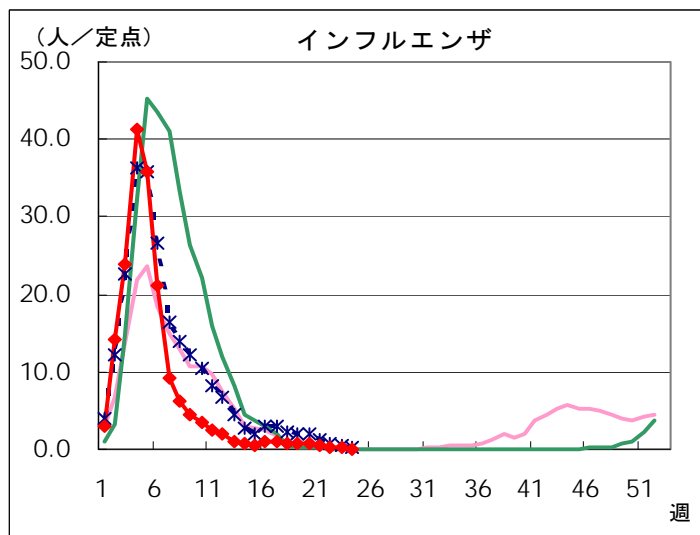
◆ 小児科定点



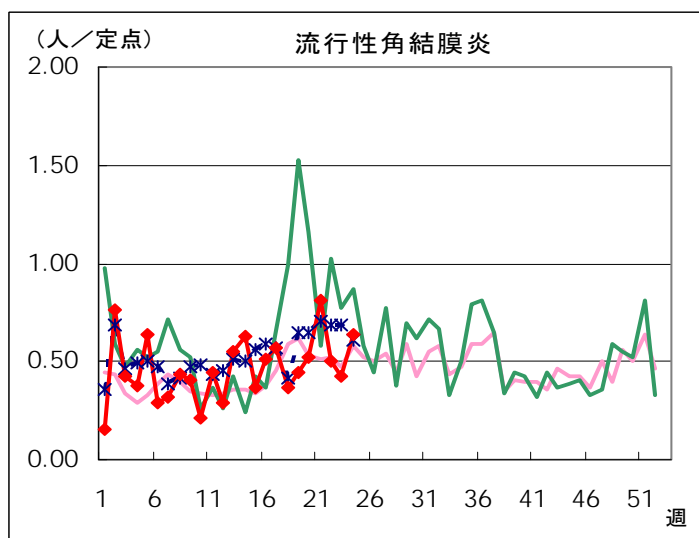
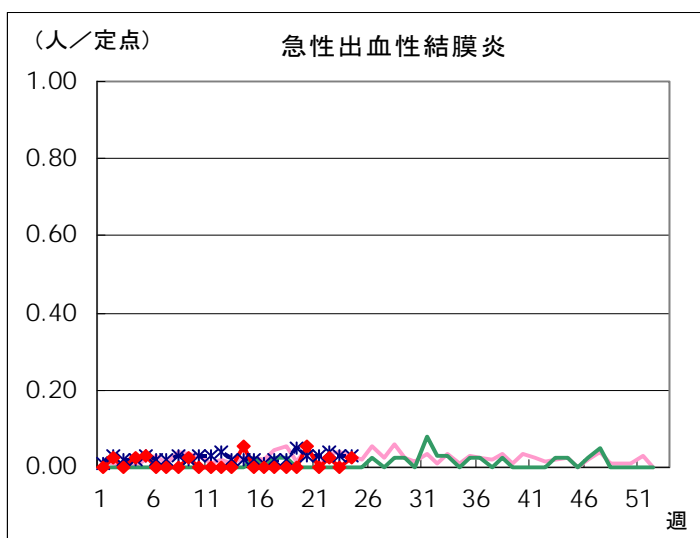




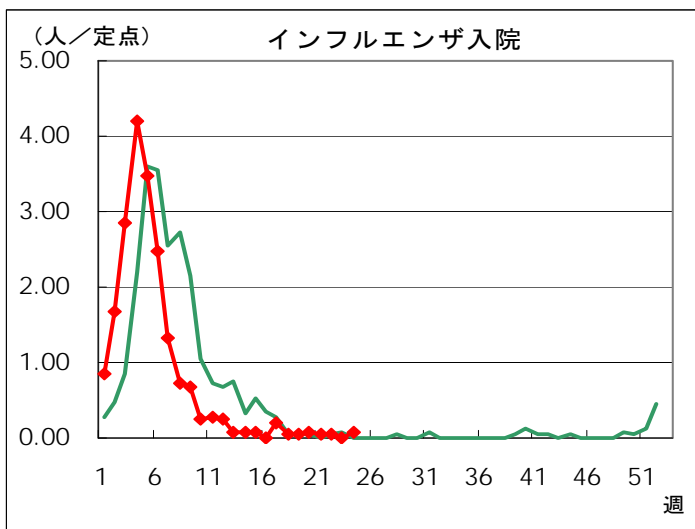
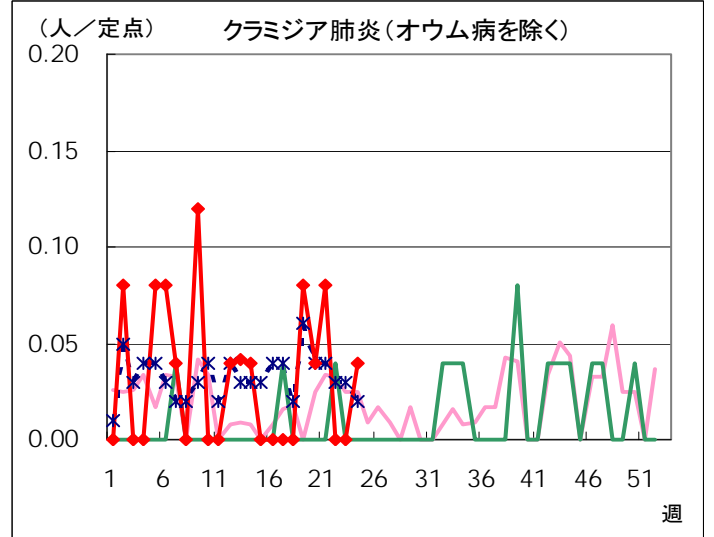
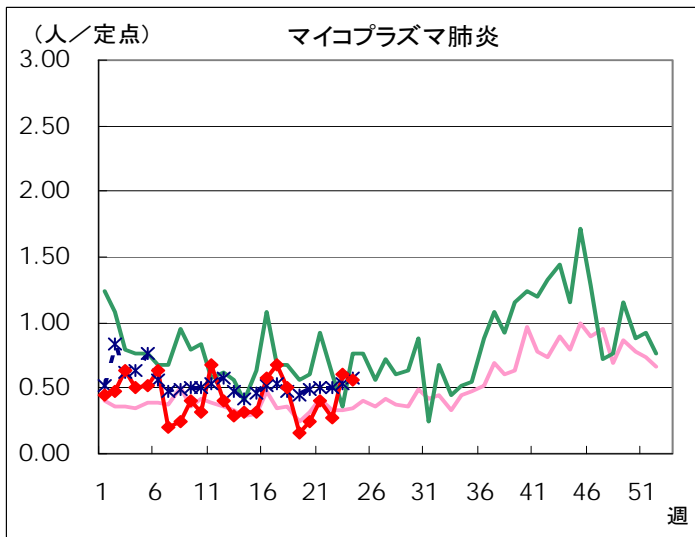
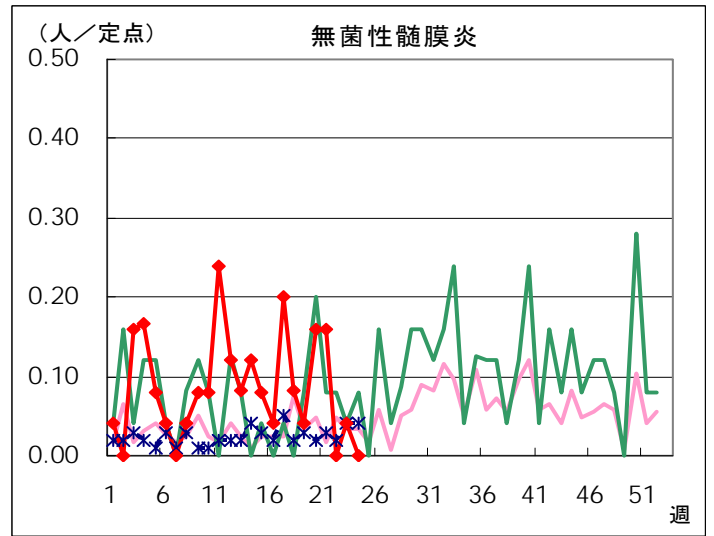
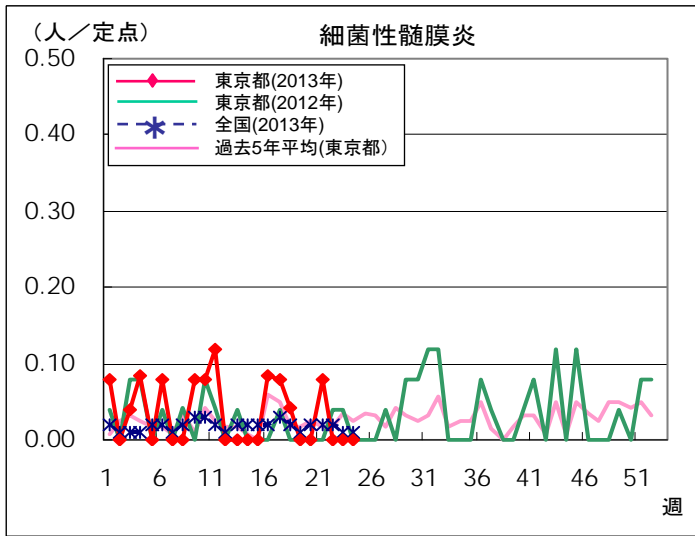
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/31	髄膜炎	1M	髄液	コクサッキーウイルス B群5型	遺伝子
			糞便		
			咽頭拭い液		
6/3	肺炎	1M	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス 3型	
5/31	ウイルス性肺炎	5M	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型 パラインフルエンザウイルス 1型	
5/31	インフルエンザ脳炎	11M	糞便	ライノウイルス	
			咽頭拭い液		
6/3	不明発しん症	11M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
5/31	気管支炎 感染性胃腸炎	11M	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス B群5型 パラインフルエンザウイルス 3型	
6/1	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
6/3	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
6/7	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型 パラインフルエンザウイルス 3型	
5/31	手足口病	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
6/3	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
6/3	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 コクサッキーウイルス A群6型	
6/2	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
6/3	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
5/31	不明発しん症	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
5/29	扁桃腺炎	7	咽頭拭い液	EBウイルス	
6/4	不明発しん症	8	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型 ヒトヘルペスウイルス 7型	
5/31	伝染性単核症	10	咽頭拭い液	アデノウイルス 風しんウイルス	
6/3	急性気管支炎	11	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
5/31	急性気管支炎	12	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス 1型	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
23週			1	2
2012-2013年 シーズン累計**	2		242	64

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週
ウイルス	アデノウイルス	4	2		1	7	2	2	3
	ライノウイルス	7	3	3	5	4	4	2	3
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群						2		4
	コクサッキーウイルスB群						2		4
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	1	1	1	2				1
	単純ヘルペスウイルス				1				
	水痘・帯状疱疹ウイルス		3	1				4	
	ヘルペスウイルス6/7	1	6	2	3	3	4	2	7
	EBウイルス		1		1		3		1
	サイトメガロウイルス		4						
	ムンプスウイルス		1	1					2
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス	3			1		3		1
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス							1	
	ノロウイルス				1	1	1		
	ロタウイルス	2	1						
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3		3						1
	インフルエンザウイルスB	3	5	3	6	2	4	3	2
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス	6	2	2	5	5	3	7	5	
細菌	カンピロバクター				1				
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年16週～2013年23週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他
搬入検体数		37	50	48	31	28	5	2	8	1	9	3	36	5	12		5	76
ウ イ ル ス	アデノウイルス	1	5	2	3		2		4				2					2
	ライノウイルス	2	6	5		1					3		4		1			9
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群			2							3		1					
	コクサッキーウイルスB群			1		4							1					
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	1					2				1		2					
	単純ヘルペスウイルス									1								
	水痘・帯状疱疹しんウイルス						1								7			
	ヘルペスウイルス6/7			1							3		15		1			8
	EBウイルス		1	1									1	1			1	1
	サイトメガロウイルス		1				1											2
	ムンプスウイルス						1							3				
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス										2		2				2	2
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス			1														
	ノロウイルス				3													
	ロタウイルス				1													
	インフルエンザウイルスAH1																	
インフルエンザウイルスAH3	4																	
インフルエンザウイルスB	26																	
インフルエンザウイルスAH1pdm09																		
デングウイルス (抗体を含む)																		
その他のウイルス	1	8	19	5			1											
細 菌	カンピロバクター				1													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌																	
	百日咳																	
	マイコプラズマ																	
	その他の細菌																	
その他の病原体																		

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2013年5月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり	合計	定点当たり	報告医療機関数	定点医療機関数
性感染症	性器クラミジア感染症	男	122	2.26	197	3.65	54	55
		女	75	1.39				
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	70	1.30	109	2.02		
		女	39	0.72				
	尖圭コンジローマ	男	48	0.89	72	1.33		
		女	24	0.44				
	淋菌感染症	男	64	1.19	70	1.30		
		女	6	0.11				
	膣トリコモナス症 *1	男	1	0.02	9	0.17		
		女	8	0.15				
梅毒様疾患	男	9	0.17	13	0.24			
	女	4	0.07					
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	38	1.58	58	2.42	24	25
		女	20	0.83				
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	34	1.42	54	2.25		
		女	20	0.83				
	薬剤耐性緑膿菌感染症	男	4	0.17	5	0.21		
		女	1	0.04				
薬剤耐性アシネトバクター感染症 *2	男							
	女							

2013/6/19

*1 性感染症定点から報告される『膣トリコモナス症』とは、原虫の一種である膣トリコモナス(*Trichomonas vaginalis*)による疾患を指し、女性の膣、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

*2 2011年2月1日より新たに指定された。

月報告 定点把握対象疾患(性感染症・基幹) 報告数【年齢階級別】2013年5月

男										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳								3		
1～4歳							2	7	2	
5～9歳							1	1		
10～14歳										
15～19歳	5		1	1			1			
20～24歳	13	1	2	8		1				
25～29歳	23	14	7	10		1		1		
30～34歳	24	10	11	10		1	1	2		
35～39歳	21	12	9	13		4	1			
40～44歳	16	10	5	9						
45～49歳	14	11	6	9	1	1	3			
50～54歳	4	4	2	3			1			
55～59歳		3					2			
60～64歳	2	1	2			1	2	3	1	
65～69歳		1	3	1			4	1		
70歳～		3					20	16	1	
合計	122	70	48	64	1	9	38	34	4	
先月数	118	60	53	65	1	15	40	34		
増減数	4	10	-5	-1		-6	-2		4	

女										
年齢階級	性器 クラミジア 感染症	性器 ヘルペス ウイルス 感染症	尖圭コンジ ローマ	淋菌感染症	陰トリコ モナス症	梅毒様疾患	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症	薬剤耐性 緑膿菌感染症	薬剤耐性 アシネトバク ター感染症
0歳								2		
1～4歳							1	6	1	
5～9歳							1			
10～14歳	1									
15～19歳	12	1	2		1					
20～24歳	27	5	8	2	2		1			
25～29歳	20	6	5	2	1			1		
30～34歳	10	8	5	2	1	1	2			
35～39歳	3	6	2		1	1	1			
40～44歳	2	5	1		1	1				
45～49歳		2	1		1					
50～54歳		1								
55～59歳							1			
60～64歳		1				1		1		
65～69歳		2					2	1		
70歳～		2					11	9		
合計	75	39	24	6	8	4	20	20	1	
先月数	83	26	20	11	9		27	24		
増減数	-8	13	4	-5	-1	4	-7	-4	1	

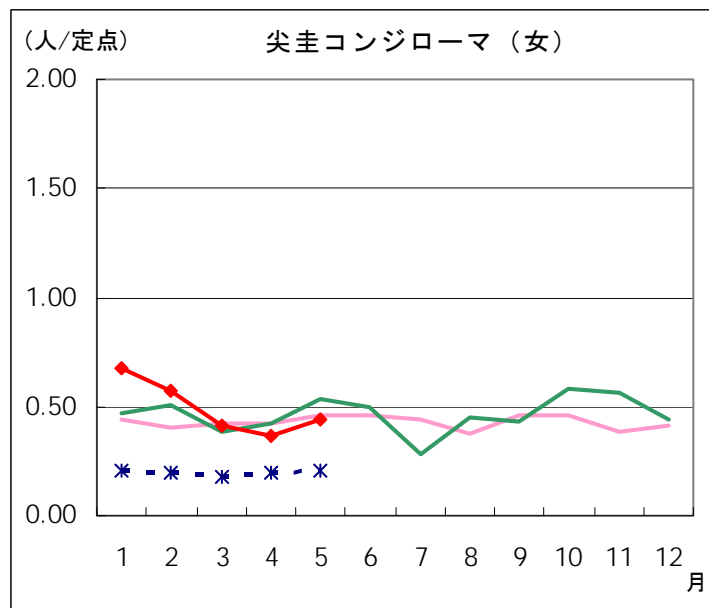
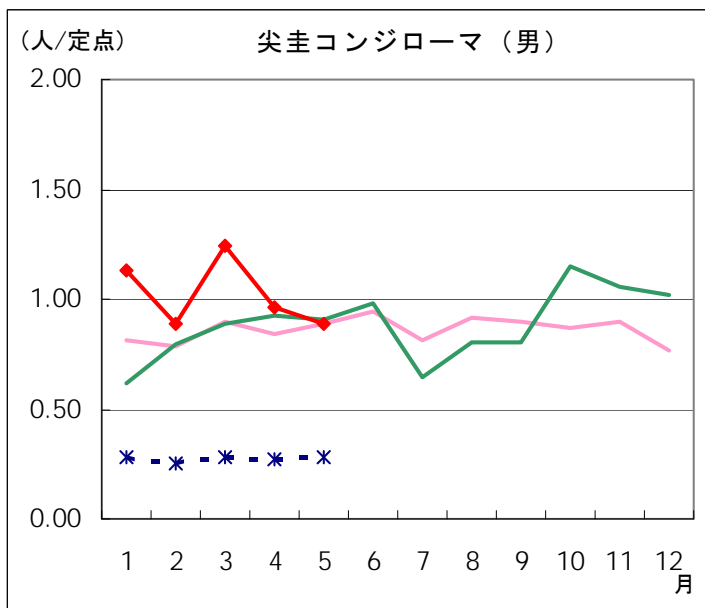
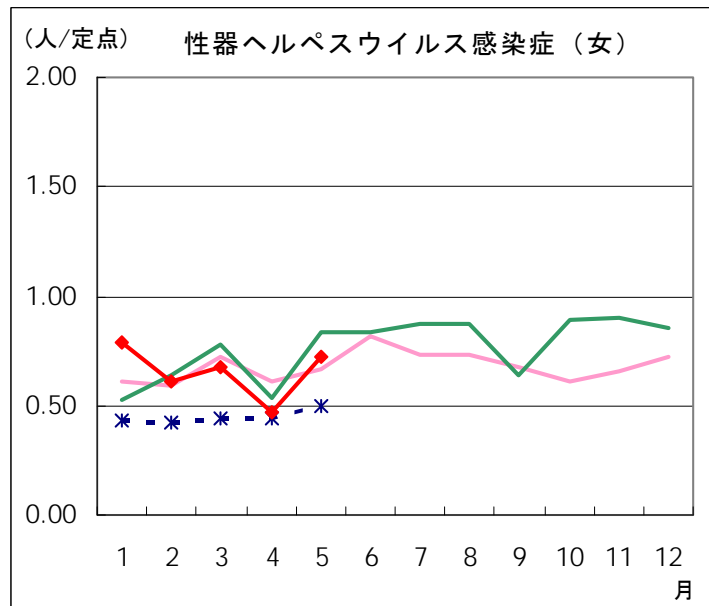
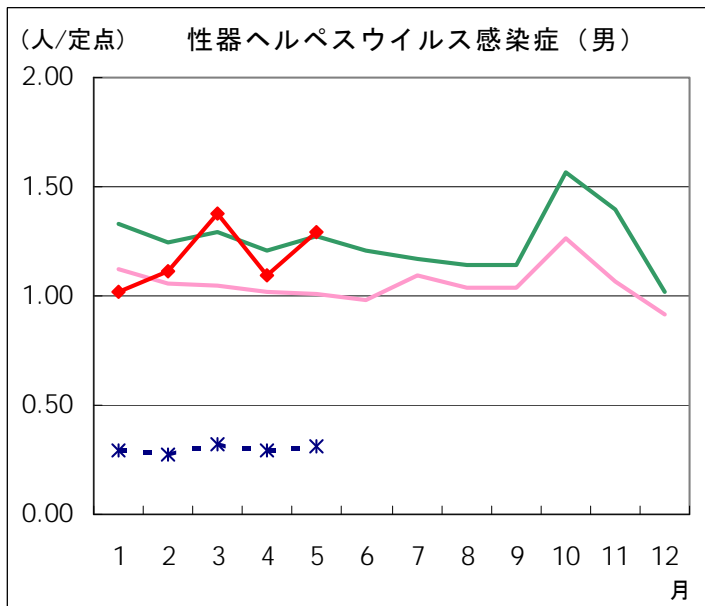
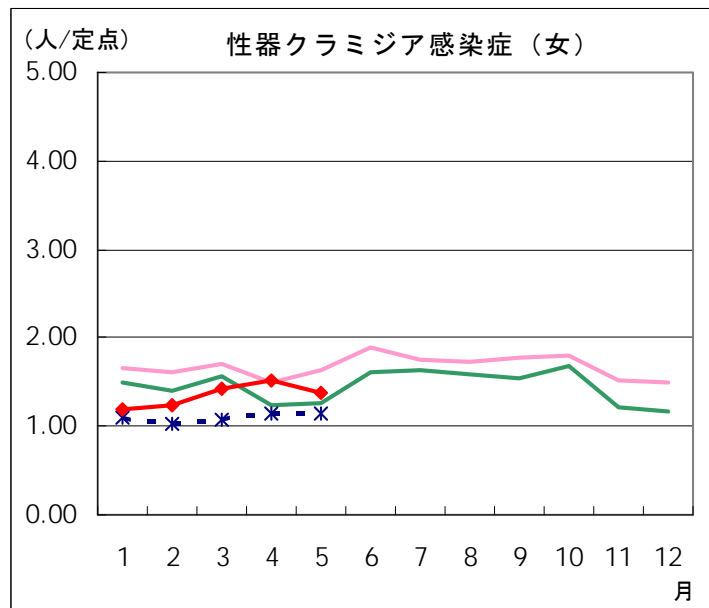
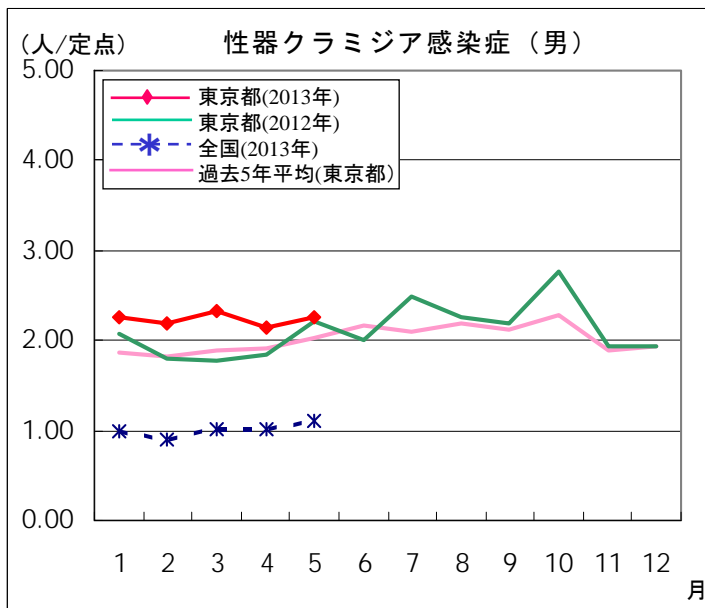
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2013年5月

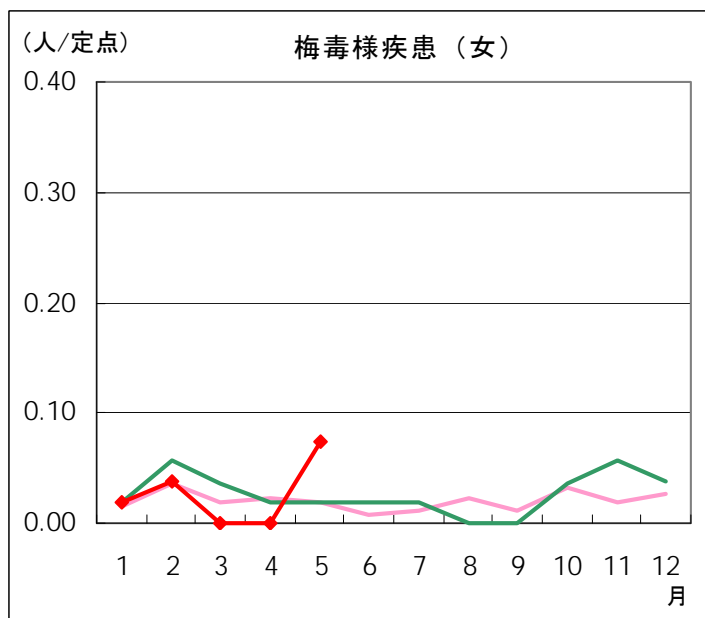
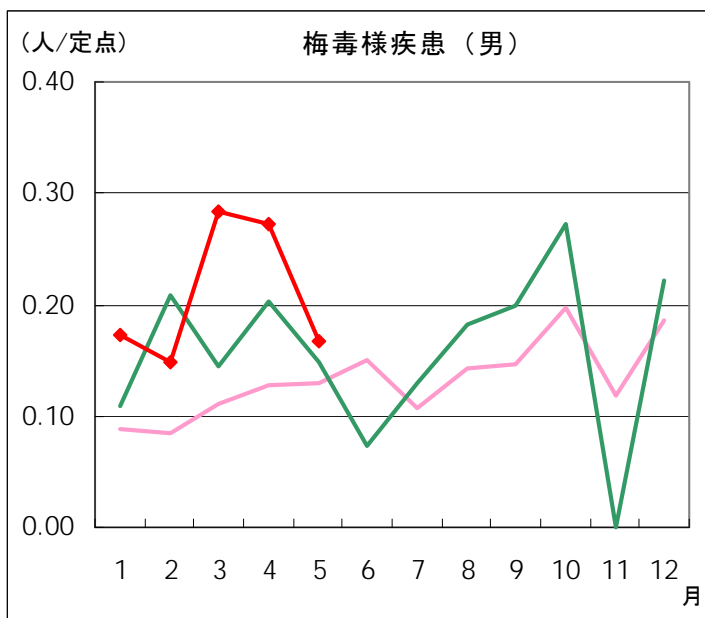
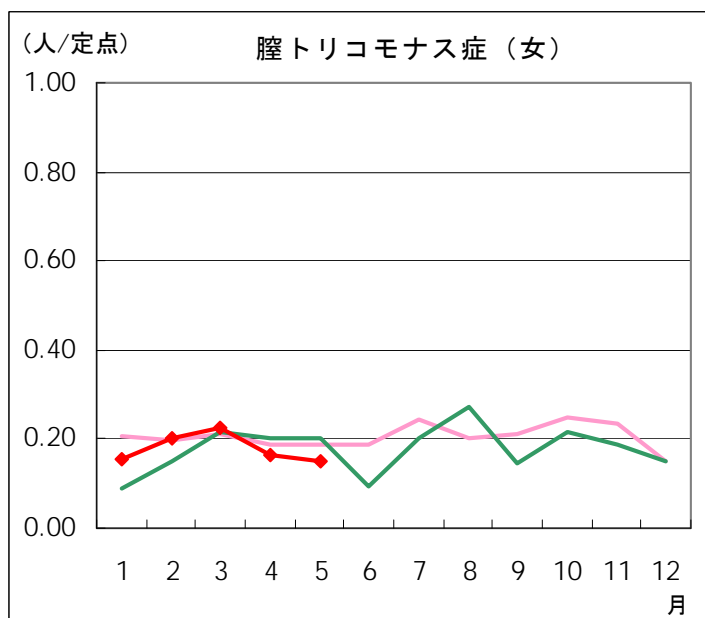
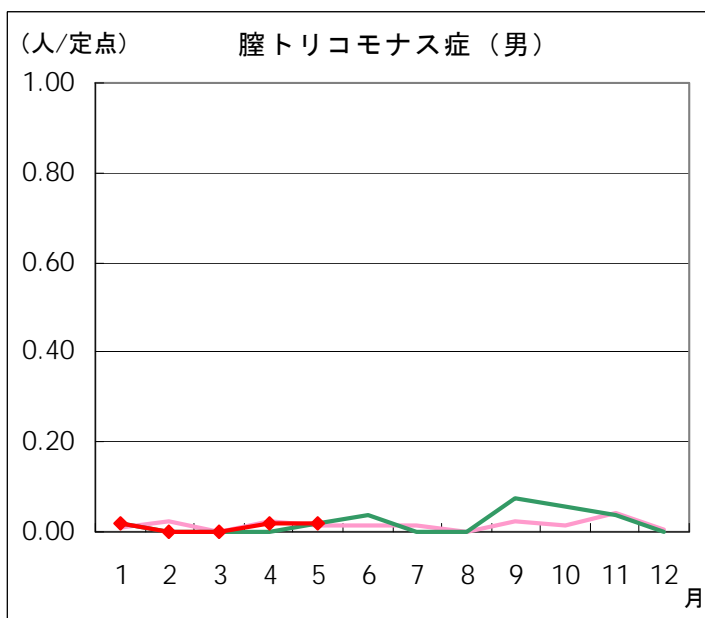
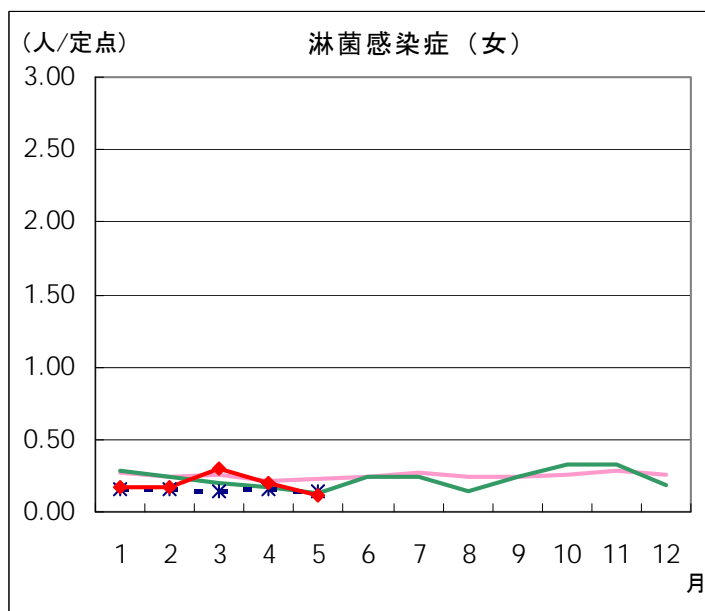
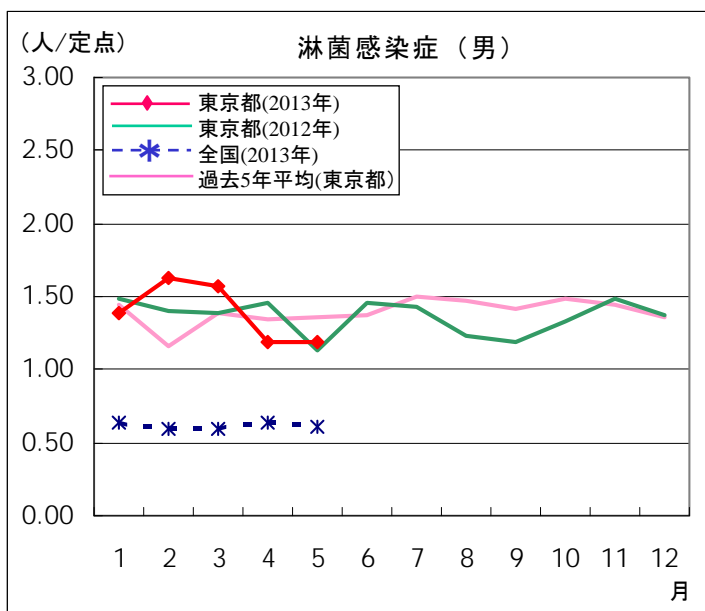
男								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	陰トリコモナス症	梅毒様疾患	総 計
千代田	2	16	3	5	12			36
中央区	3	12	5					17
みなと	2	12	30	8	6			56
新宿区	7	29	15	26	20		5	95
文京	1	4	1	1	1			7
台東	2							
墨田区	2	3	1		2			6
江東区	2	12	4	2	7			25
品川区	1	4	2		6			12
大田区	2	2						2
渋谷区	4	4	2			1	1	8
中野区	2	4	1				1	6
杉並	2	2			2			4
池袋	3	10	5	3	5		2	25
北区	1	1		3				4
荒川区	1							
板橋区	2	1			1			2
足立	2	1						1
江戸川	2	3	1		1			5
八王子市	4							
町田市	1							
多摩立川	2	1						1
多摩府中	3	1			1			2
多摩小平	1							
合 計	54	122	70	48	64	1	9	314
定点当たり		2.26	1.30	0.89	1.19	0.02	0.17	5.81

女								
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	陰トリコモナス症	梅毒様疾患	総 計
千代田	2	1						1
中央区	3							
みなと	2	2	7	4			1	14
新宿区	7	9	7	5	2	2		25
文京	1		1				1	2
台東	2		2					2
墨田区	2	1	1	2				4
江東区	2					2	1	3
品川区	1							
大田区	2	3						3
渋谷区	4	7	7	3				17
中野区	2	1	1	1				3
杉並	2	1		1				2
池袋	3	11	4	5	1			21
北区	1							
荒川区	1	3	2					5
板橋区	2	5	3				1	9
足立	2	2		1		2		5
江戸川	2	8	3	1	2			14
八王子市	4	10	1			1		12
町田市	1	3				1		4
多摩立川	2	8		1	1			10
多摩府中	3							
多摩小平	1							
合 計	54	75	39	24	6	8	4	156
定点当たり		1.39	0.72	0.44	0.11	0.15	0.07	2.89

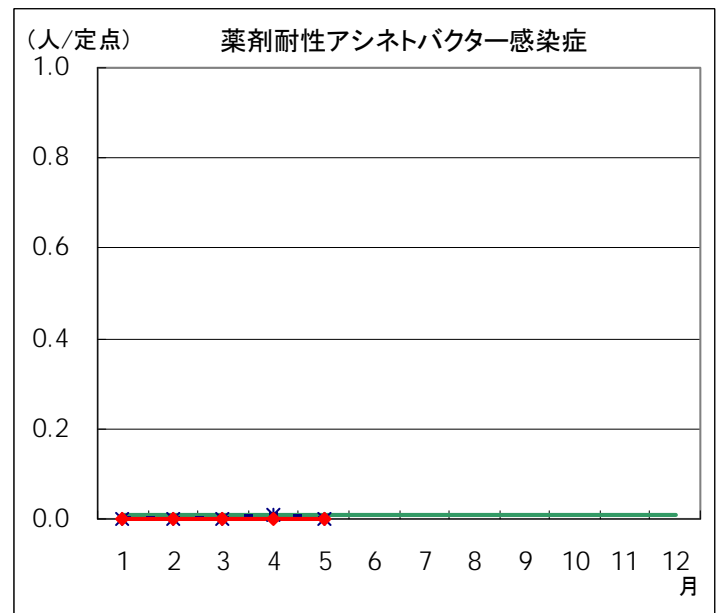
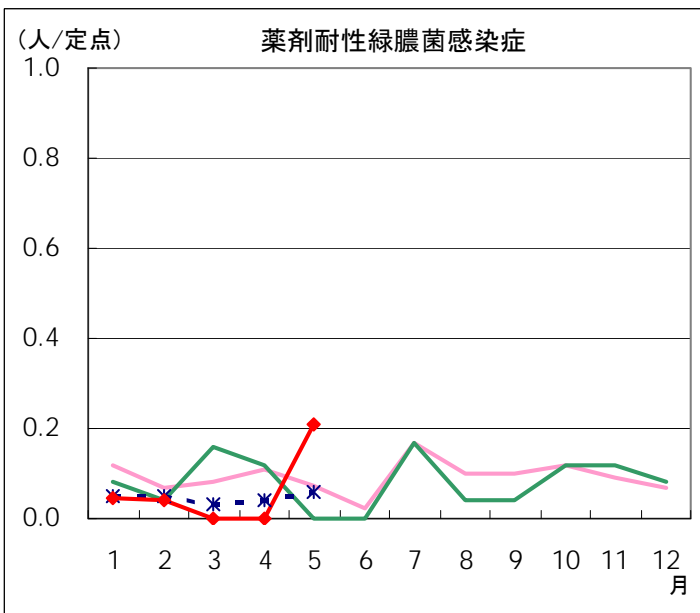
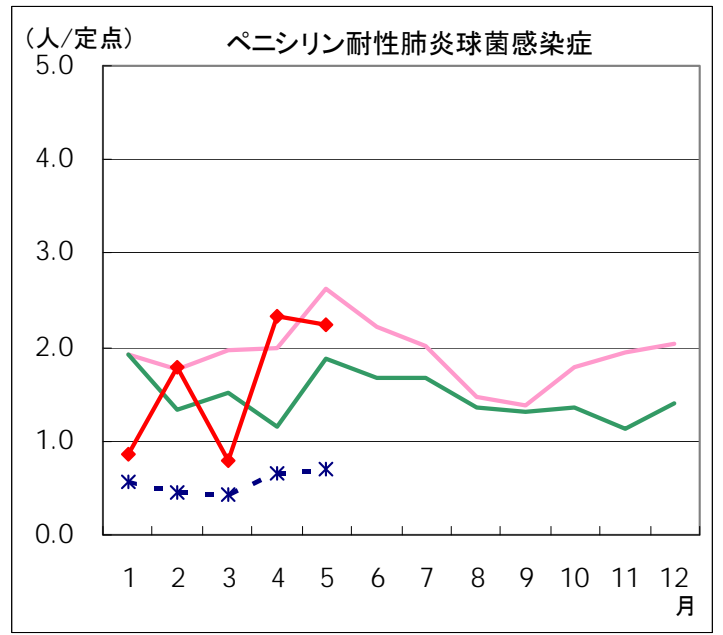
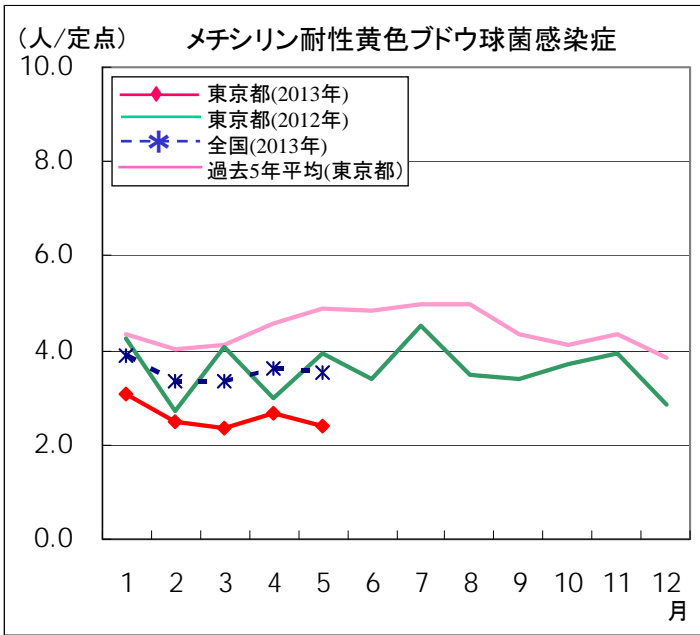
月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2013年5月現在

◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



月報告 病原体検査情報

◇病原体検出状況

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
5/24	尿道炎	23	男	尿	淋菌 クラミジア	遺伝子 分離同定
5/22	尿道炎	24	男	尿	クラミジア	遺伝子
5/8	外陰部ヘルペス	26	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 1型	
5/24	尿道炎	29	男	尿	淋菌 クラミジア	遺伝子 分離同定
5/22	尿道炎	32	男	尿	クラミジア	遺伝子
5/8	尿道炎	36	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子 分離同定
5/22	尿道炎	37	男	尿	クラミジア	遺伝子
5/20	ヘルペス疑い	38	女	皮膚病巣(創傷)	ヒト単純ヘルペスウイルス 1型	
5/15	尿道炎	38	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	遺伝子 分離同定
5/22	淋菌性尿道炎	38	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	
5/22	尿道炎	39	男	尿	クラミジア	遺伝子
5/22	尿道炎	39	男	尿	淋菌 クラミジア	
5/10	尿道炎	40	男	尿	淋菌	遺伝子 分離同定
5/22	尿道炎	40	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子
5/29	尿道炎	40	男	尿	クラミジア	
5/17	尿道炎	41	男	尿	クラミジア	
5/22	淋菌性尿道炎	42	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	淋菌	遺伝子 分離同定
5/10	尖圭コンジローマ	44	男	コンジローマ部位擦過物	ヒトパピローマウイルス 6型	遺伝子
5/31	性器ヘルペス	48	男	皮膚病巣(水疱内容物)	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	
5/22	尿道炎	48	男	尿	クラミジア	
5/29	尿道炎 前立腺炎	49	男	尿	クラミジア	
5/29	尿道炎	50	男	尿	クラミジア	
5/31	尖圭コンジローマ	65	男	コンジローマ患部生検	ヒトパピローマウイルス 6型 ヒトパピローマウイルス 58型	
5/31	尿道炎	69	男	尿	クラミジア	遺伝子
5/13	外陰部ヘルペス疑い	74	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス 2型	